

■ 国際ビジネス

SMFGでは、三井住友銀行の国際部門を中心に、内外の企業、金融機関、各国政府・公営企業等の、グローバルに事業展開するお客さまに対して地域特性に応じた付加価値の高いサービスの提供に努めています。

三井住友銀行は、アジア・米州・欧州の3地域を軸に、世界各地において、グループ会社や海外現地法人とも連携し、常に最先端の情報とサービスを提供できるグローバルな商業銀行を目指します。

Topics

◆ 海外ネットワークの拡充

三井住友銀行では、グローバルに事業展開するお客さまへのサービス向上や、新興国・成長市場へのアプローチを強化するため、海外ネットワークの拡充を図っています。

新規拠点としては、平成24年5月、中南米地域に於けるネットワーク拡充の一環として、ペルーにニューヨーク支店リマ出張所を開設しました。8月には、日本企業をはじめとしたお客さまのミャンマーへの関心が高まる中、同国に外国銀行初の営業拠点として、シンガポール支店ヤンゴン出張所を開設し、三井住友銀行(中国)有限公司においても中国西部の重慶市で邦銀初となる重慶支店を開設しました。また、インドのニューデリー支店など、更なる拠点開設の準備および検討も進めています。



新興国・成長市場における地場銀行との関係強化も進めており、平成24年5月、ミャンマーにおける民間最大手のカンボウザ銀行と技術支援に係る覚書を締結し、8月には、カンボジア最大手の民間銀行アクレダバンクと同国関連ビジネスでの協働を目的とする業務提携覚書を締結しました。

■ 市場性取引ビジネス

SMFGは三井住友銀行の市場営業部門において、資金・為替・債券・デリバティブ等の取引を通じ、高度化・多様化するお客さまの市場性取引ニーズにお応えし、より付加価値の高いサービスの提供に努めています。

市場営業部門では国内外のネットワークを通じ、法人のお客さまへの相場環境の変化を踏まえた各種ヘッジスキームのご提案等、お客さまの市場性取引ニーズにあわせたソリューションの提供を行っているほか、お客さまの市場性取引の利便性向上ニーズに応え、「i-Deal(インターネットを通じた為替予約等の締結システム)」の機能向上を継続的に行っています。今後も引き続き、お客さまのニーズに万全にお応えし、業界最高水準のサービスでフルサポートしてまいります。

また、ALM(アセット・ライアビリティ・マネジメント)業務を通じ、貸出金等の資産、預金等の負債のバランスを総合的に調整することにより、健全な資産負債運営と安定的な収益確保に取り組んでいます。

また、トレーディング業務においては、金利、外国為替、コモディティ等、さまざまなプロダクトのエキスパートを擁することにより、グローバルな金融市場の動向を的確にとらえ、収益の極大化を図っています。

Topics

◆ アジア諸国を中心とした新興国通貨の取り扱い拡充

お客さまのニーズにお応えするべく、アジア諸国を中心とした新興国通貨の各種ヘッジスキームをご提案しています。また、アジア担当エコノミストによるセミナー開催や外国為替取引等にかかわる情報ツールの提供等、お客さまへの情報発信にも取り組んでいます。

◆ インターネットを通じた外国為替取引サービスの拡充

お客さまの利便性向上のため、「i-Deal(インターネットを通じた為替予約等の締結システム)」をリニューアルしました。「Global e-Trade(貿易決済システム)」と連携し、貿易実務から為替予約までをスムーズに行えるなど、機能面や操作性が大幅にレベルアップしています。引き続きお客さまのニーズにお応えするべくサービスの向上に努めてまいります。